

ボウキレーション

恥じるな未来の為に

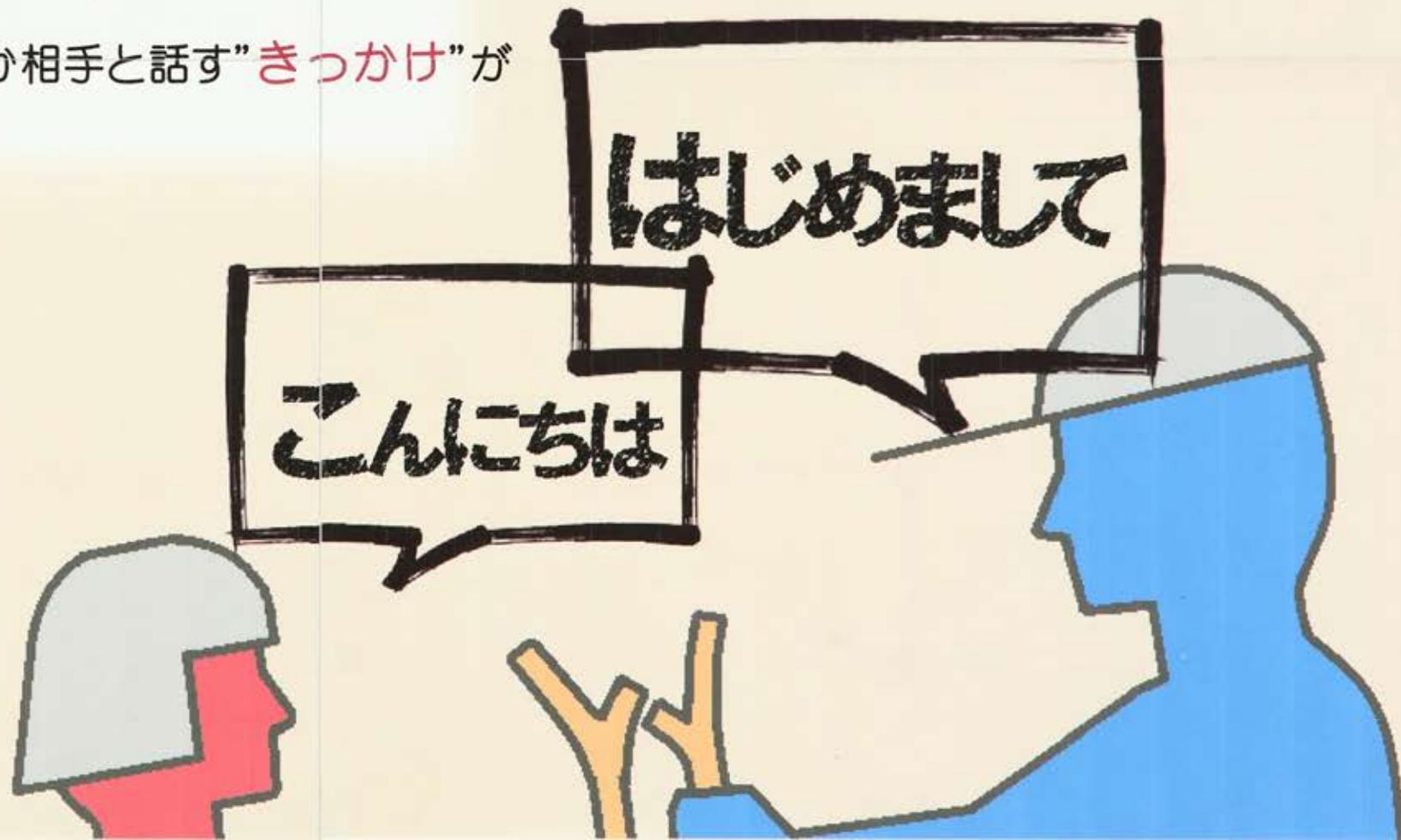
提案内容

初対面の相手に自分から進んでコミュニケーションを取るの
簡単なことではないです。しかし、何か相手と話す”きっかけ”が
あればそれは違います。

そこで、機械や賃金を使わずにいつ
でも誰でもコミュニケーション力を
高めるには、木の棒を使いボウキレ
ーション(棒切れ+シミュレーション)を
行ないます。

問題点

現代人はソーシャルネットワークの発達に
よりコミュニケーション力が低下して
います。老後問題や引き込み問題が他人
事ではなくなった今だからこそ、人と人が
直接コミュニケーションを取る必要があり
ます。



ボウキレーションの流れ

…外に出て木の棒を拾いましょう

…木の棒を手に持ち散歩しましょう

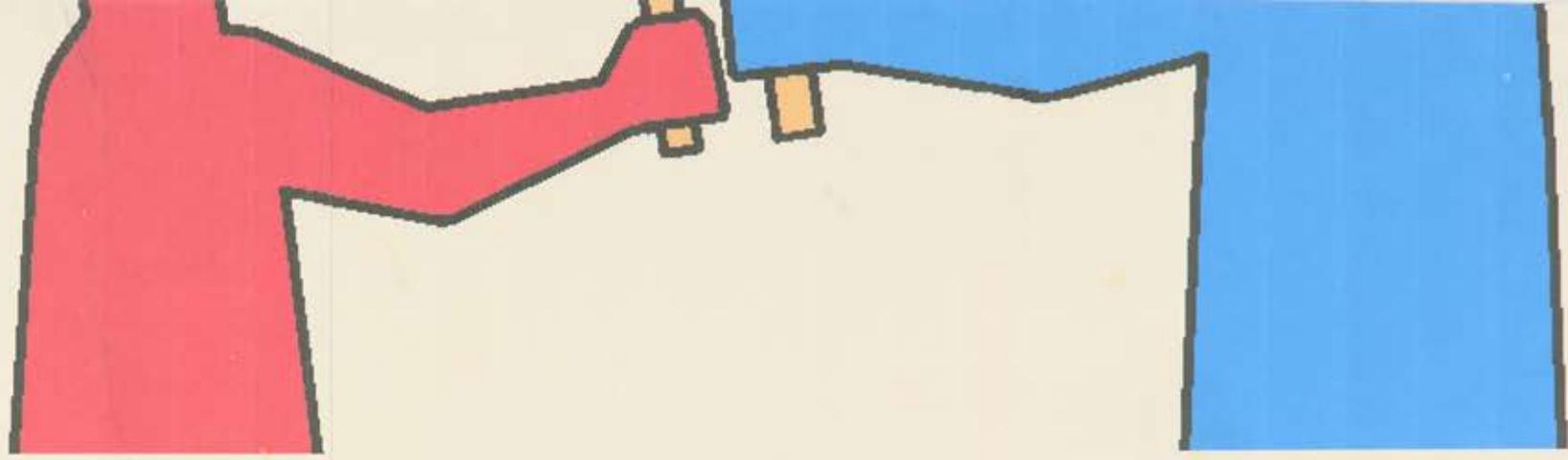
…ボウキレーションを行なっている人

に**自分から**話し掛けましょう

…木の棒を交換して会話を楽しみま
しょう

今後について

2020年のオリンピックやパラリンピッ
クに向けて沢山の外国人が日本にやっ
て来ます。貴重な機会だと思って、日本
語だけでなく**様々な言語**でのコミュ
ニケーションをボウキレーションを利
用して楽しみましょう。



ボウキレーションの狙い

ボウキレーションは恥ずかしがらない心が大切です。”**お互いに木の棒を持ち歩いている**”という共通点やコミュニケーションしたいというお互いの**意思表示**から進んで相手にコミュニケーションが出来る環境となり、初対面の人とのコミュニケーションをする”**きっかけ**”となります。

相手から受け取った木の棒を使って再度ボウキレーションを行うとい
った単純な動作の繰り返しですが、
コミュニケーション力は確実に身に付きます。

ボウキレーション